

Lpi.300-300.v2024-10-01.q19

試験コード:	300-300
試験名称:	LPIC-3 Exam 300: Mixed Environments, version 3.0
認定資格:	Lpi
無料問題数:	19
バージョン:	v2024-10-01
アクセス数:	305
ページビュー数:	190
https://www.jpnpdf.com/Lpi.300-300.v2024-10-01.q19-mondaishu.html	

最新問題: 1

指定された [プリンタ] 共有定義に欠けている行は次のどれですか？

```
[printers]
    path = /var/spool/samba
    quest ok = yes
```

- A. printcap 名 = cups
- B. 印刷可能 = はい
- C. 印刷スクリプト = /usr/bin/lp -d %P %s
- D. 印刷 admin = 管理者、ルート、@lpadmin
- E. プリンターをロード = はい

Answer: B (メッセージを残す)

プリンタ共有の Samba 設定のコンテキストでは、[printers] セクションには通常、共有が印刷用であることを示す `printable = yes` ディレクティブが必要です。このディレクティブがないと、パスなどの他の設定が適切に設定されていても、Samba は共有をプリンタ共有として扱いません。

指定されたスニペットは次のとおりです。

`printable = yes` という行がありませんが、これはプリンター共有を定義するために不可欠です。

参照：

Samba 公式ドキュメント - プリンタ共有

最新問題: 2

Samba 共有へのアクセスを制限するために使用できるオプションは次のどれですか？ (2 つ選択してください。)

- A. 信頼できないユーザー

- B. リストを書き込む
- C. 有効なグループ
- D. 有効なユーザー
- E. リストを受け入れる

Answer: C,D (メッセージを残す)

Samba 共有へのアクセスを制限するには、有効なユーザーおよび有効なグループのオプションを使用できます。これらのディレクティブは、共有へのアクセスを許可するユーザーまたはグループを指定します。

C. 有効なグループ

このオプションは、指定された Unix グループのメンバーへのアクセスを制限します。

D. 有効なユーザー

このオプションは、指定された Unix ユーザーへのアクセスを制限します。

参照：

Samba smb.conf マニュアルページ

最新問題: 3

次のグループ ポリシー オブジェクトのうち、Active Directory ドメインに既定で存在するものはどれですか (2 つ選択してください)。

- A. デフォルトのドメインポリシー
- B. 既定のドメイン コントローラー ポリシー
- C. デフォルトのドメイン ファイル アクセス ポリシー
- D. デフォルトのドメイン ファイアウォール ポリシー
- E. デフォルトのドメイン プリント ドライバー ポリシー

Answer: A,B (メッセージを残す)

AD の既定のグループ ポリシー オブジェクト:

A. 既定のドメイン ポリシー: これは、ドメイン内のすべてのユーザーとコンピューターに適用される組み込みの GPO です。セキュリティ設定、パスワードポリシー、およびその他のドメイン全体の構成が含まれています。

B. 既定のドメイン コントローラー ポリシー: この GPO は、ドメイン コントローラー組織単位 (OU) に特に適用されます。セキュリティ設定や監査ポリシーなど、ドメイン コントローラーに関連する設定が含まれています。

参照：

Active Directory グループ ポリシーのドキュメント

Active Directory でグループ ポリシーを管理するためのベスト プラクティス

最新問題: 4

次のグループのうち、Active Directory ドメインにデフォルトで存在するのはどれですか?

- A. ドメイン管理者
- B. ドメインユーザー
- C. ドメイン 31aclclisc

D. ドメイン更新ロールアカウント

E. 割り当てられていないユーザー

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Active Directory ドメインには、デフォルトで Domain Users グループが存在します。このグループには、ドメインで作成されたすべてのユーザー アカウントが含まれており、通常、すべてのユーザーにアクセス許可と権限を割り当てるために使用されます。

参照：

Microsoft Docs - Active Directory の既定のグループ

最新問題: 5

smb.conf の [homes] セクションに、browseable = no というパラメータが含まれています。その結果、どのような結果が生じますか? (2 つ選択してください。)

A. Samba サーバーを参照するとき、現在のユーザーにちなんで名付けられた共有は表示されません。

B. Samba サーバーが Active Director/ドメインの一部である場合、グループ Se3rowsingUsers 内のユーザーのみが homes 共有を参照できます。

C. Samba サーバーを参照する場合、ユーザーはホーム共有を開くことができますが、ホーム ディレクトリの内容は表示できません。

D. この共有を UNC パスで明示的に開くことで、homes 共有に直接アクセスできます。

E. Samba サーバーを参照すると、homes という共有が表示されません。

Answer: ([解答を表示する](#))

smb.conf の [homes] セクションで browseable = no が設定されている場合、ユーザーがサーバーを参照するときに、利用可能な共有の一覧に共有が表示されなくなります。ただし、正しい UNC パスを直接指定すると、ユーザーはホーム ディレクトリにアクセスできます。

A. Samba サーバーを参照する場合、現在のユーザーにちなんで名付けられた共有は表示されません。

共有は、閲覧中にユーザーに表示される共有リストには表示されません。

D. UNC パスでこの共有を明示的に開くと、homes 共有に直接アクセスできます。

ユーザーは、\\servername\username の形式でパスを直接入力することで、共有にアクセスできます。

参照：

Samba 公式ドキュメント - ホームディレクトリ

最新問題: 6

Samba 4 に関して正しいのは次のうちどれですか?

A. Samba 4 は Samba 3 のマイナーアップデートに過ぎず、小さなバグを修正したもので、新しい機能は含まれていません。

B. Microsoft Windows クライアントは Samba 4 サーバーに接続できません。

C. Samba 4 は Active Directory ドメイン コントローラーとして機能できます。

D. Samba 4 には、ブロック デバイスをフォーマットするための独自のファイル システム sambafs が含まれています。

E. 既存の Active Directory ドメインに Samba 4 を統合することはできません。

Answer: C (メッセージを残す)

Samba 4 の機能: Samba 4 では、Active Directory (AD) ドメイン コントローラーとして機能する機能など、Samba 3 に比べて大幅な機能強化が導入されています。

AD コントローラーとしての機能:

Samba 4 には AD プロトコルのサポートが含まれており、Windows AD サーバーと同様にドメイン ユーザーとコンピューターを管理できます。

誤った記述を明確化:

Samba 4 は、新機能を備えた重要なアップデートです。

Windows クライアントは Samba 4 サーバーに接続できます。

Samba 4 には、sambafs と呼ばれる独自のファイル システムは含まれていません。

Samba 4 は既存の AD ドメインと統合できます。

参照 :

サンバウィーク - Samba4

最新問題: 7

次のコマンドのうち、SMB 共有を処理する Samba デーモンの実行中のインスタンスをすべて終了するものはどれですか。

A. smbcontrol samba シャットダウン

B. smbcontrol nmbd シャットダウン

C. smbcontrol シャットダウン

D. smbcontrol smbd シャットダウン

E. smbcontrol cifs 停止

Answer: D (メッセージを残す)

Samba は、SMB/CIFS クライアントが Linux/UNIX サーバー上のファイルおよび印刷サービスと対話できるようにするプログラム スイートです。

smbd は、SMB/CIFS 要求の処理を担当する Samba デーモンです。

smbcontrol ユーティリティは、実行中の Samba デーモンにメッセージを送信するために使用されます。

SMB 共有を処理する Samba デーモンの実行中のインスタンスをすべて終了する正しい方法は、コマンド smbcontrol smbd shut down を使用して smbd にシャットダウン メッセージを送信することです。

このコマンドは、nmbd (NetBIOS ネーム サーバー デーモン) などの他の Samba コンポーネントに影響を与えずに、SMB 共有の処理を担当する smbd プロセスのみが終了するようにします。

参照 :

Samba ドキュメント: <https://www.samba.org/samba/docs/current/man-html/smbcontrol.1.html>

最新問題: 8

次のコマンドのうち、エディターで NFSv4 ACL を開くものはどれですか? (2 つ選択してください。)

- A. `nfs4_setfacl -e`
- B. `nfs4_editfacl`
- C. `nfs4_stat -e --acl`
- D. `nfs4_chmod -i`
- E. `nfs4_conf`

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

NFSv4 ACL をエディターで開くには、次のコマンドを使用できます。

`nfs4_setfacl -e`: このコマンドは NFSv4 ACL を設定するために使用され、`-e` オプションは ACL をエディターで開いて変更できるようにします。コマンドの使用方法は次のとおりです。

これにより、ACL エディターが開き、ユーザーは指定されたファイルの ACL を変更できます。

`nfs4_editfacl`: このコマンドは、エディターで NFSv4 ACL を直接編集するためのより直感的な方法です。ACL を管理するためのユーザーフレンドリーなインターフェイスを提供します。

参照 :

NFSv4 ACL ツールドキュメント

NFSv4 ACL

最新問題: 9

Active Directory ドメインのメンバーである Windows ワークステーションにログインする場合、次のユーザー名のうち、ドメイン全体のアカウント bob ではなく、ローカル アカウント bob を参照するものはどれですか。

- A. ボブ@ローカル
- B. %ボブ%
- C. .\bob
- D. "ボブ"
- E. ボブ\$

Answer: ([解答を表示する](#))

Active Directory ドメインのメンバーである Windows ワークステーションにログインする場合、`.\` プレフィックスはドメイン アカウントではなくローカル ユーザー アカウントを指定するために使用されます。したがって、ローカル アカウント bob を参照するには、`.\bob` を使用します。

参照 :

ドメインユーザーの場合にコンピュータにログオンする方法

Windows ログオンの命名規則

最新問題: 10

Samba 構成の共有定義内のどのパラメータによって、Samba はユーザーがアクセスできるファイル共有上のファイルとディレクトリのみを表示するようになりますか？

- A. 判読できない部分を非表示にする = はい
- B. 有効なファイル = 読み取り、書き込み
- C. 参照マスク = 000
- D. 閲覧可能 = 読み取り可能
- E. 表示モード = 100

Answer: A (メッセージを残す)

読み取り不可を非表示にする: この smb.conf オプションにより、ユーザーがアクセス権限を持つファイルとディレクトリのみがファイル共有に表示されるようになります。

機能: yes に設定すると、ユーザーが読み取ることができないファイルとディレクトリ (権限により) はユーザーのビューから非表示になります。

セキュリティと使いやすさ: これにより、ユーザーがアクセスできないファイルが表示されないようにして、混乱や潜在的な混乱を軽減し、セキュリティと使いやすさの両方が向上します。

構成例:

[example_share] 読み取り不可を非表示 = はい

参照:

Samba smb.conf ドキュメント

最新問題: 11

smbpasswd コマンドに関して正しい記述はどれですか? (2 つ選択してください。)

- A. -x パラメータは、Samba データベースからアカウントを削除します。
- B. -a パラメータは、Samba データベースにアカウントを追加します。アカウントがすでに存在する場合、このパラメータは無視されます。
- C. -d パラメータは、Samba データベースからアカウントを削除します。
- D. -e パラメータは、Samba データベースからアカウントを除外します。
- E. smbpasswd は Samba ドメイン コントローラー上のパスワードのみを変更しますが、Windows を実行している DC は古いパスワードを保持します。

Answer: A,B (メッセージを残す)

-x パラメータ: このパラメータは、Samba データベースからアカウントを削除するために使用されます。

例: smbpasswd -x ユーザー名

-a パラメータ: このパラメータは、Samba データベースに新しいアカウントを追加します。アカウントがすでに存在する場合は、アカウントを更新します。

例: smbpasswd -a ユーザー名

その他のオプション:

-d パラメータ: アカウントを無効にします (削除しません)。

-e パラメータ: 以前に無効にされたアカウントを有効にします。

パスワード同期: smbpasswd コマンドは Windows ドメイン コントローラーには影響しません。Samba 固有のパスワードを管理します。

参照 :

smbpasswd コマンドのドキュメント

最新問題: 12

ユーザーとグループの情報を保存するための有効な Samba バックエンドは次のどれですか? (2 つ選択してください。)

A. sdb

B. smbpasswd

C. ldapsam

D. krb

E. smb

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

smbpasswd: このバックエンドは、ユーザーとグループの情報を保存するために smbpasswd ファイルを使用します。これは、パスワード ハッシュやその他のアカウント情報を保持する単純なプレーンテキスト ファイル形式です。

ldapsam: このバックエンドは、LDAP (Lightweight Directory Access Protocol) を使用してユーザーとグループの情報を保存します。LDAP は、よりスケーラブルで柔軟なオプションであり、大規模な環境に適しています。

その他のオプション:

sdb、krb、smb: これらは、ユーザーおよびグループ情報を保存するための有効な Samba バックエンドではありません。

参照 :

Samba ユーザーおよびグループ データベース バックエンド

最新問題: 13

次の smb.conf オプションのうち、通常のファイル共有を DFS 共有に変換するものはどれですか?

A. msdfs ルート = はい

B. addfs サポート = はい

C. dfs forward = yes

D. シンボリックリンクをたどる = はい

E. プロキシ共有 = はい

Answer: ([解答を表示する](#))

DFS (分散ファイル システム): これにより、分散ファイル システム内の複数のサーバー上の共有ファイルを整理できます。

msdfs root = yes: Samba 構成ファイル (smb.conf) のこのオプションにより、共有を DFS ルートにすることができます。つまり、共有は、異なるサーバーに配置されている可能性のある複数の他の共有へのアクセスを提供でき、単一のアクセス ポイントを作成できます。機能: 有効にすると、この DFS ルートにアクセスするユーザーは、異なるサーバーに分散している可能性のある共有ファイルの実際の場所に透過的にリダイレクトされます。セットアップ: DFS ルートを構成するには、smb.conf の特定の共有定義に msdfs root = yes を追加します。

参照:

Samba DFS 構成

最新問題: 14

Samba サーバーに接続する各マシンに対して個別のログ ファイルを生成するには、Samba 構成ファイルで次のどのステートメントを使用する必要がありますか?

- A. ログファイル = /var/log/samba/log.%m
- B. ログファイル = /var/log/samba/log.%M
- C. ログファイル = /var/log/samba/log.%r
- D. ログファイル = /var/log/samba/log.%l
- E. ログファイル = /var/log/samba/log.%c

Answer: A ([メッセージを残す](#))

個別のログファイル:

. log file = /var/log/samba/log.%m: Samba サーバーに接続する各マシンに対して個別のログ ファイルを生成するには、ログ ファイル パスで %m 変数を使用します。この変数は、接続するクライアントのマシン名を表します。したがって、設定行 log file = /var/log/samba/log.%m は、各クライアント マシンに対して一意のログ ファイルを作成します。

参照:

Samba smb.conf マニュアル

Samba のログ設定

最新問題: 15

ユーザー オブジェクトのどのパラメーターが、ユーザーの移動プロファイルがどの共有に保存されるかを定義しますか?

- A. 自動マウント
- B. ログオンドライブ
- C. プロファイルパス
- D. ホームパス
- E. ドライブマップ

Answer: ([解答を表示する](#))

ユーザー オブジェクトの profilePath パラメータは、ユーザーの移動プロファイルへのパスを指定します。移動プロファイルは、ユーザー プロファイル データをネットワーク共有

に保存して、ユーザーがネットワーク内のどのワークステーションからでも自分のプロファイルにアクセスできるようにする Windows の機能です。profilePath を設定することで、管理者はネットワーク上のどこにプロファイル データを保存するかを定義できます。

参照：

ローミングユーザープロファイル

ユーザーアカウントのプロパティ

最新問題: 16

Samba を使用した raw 印刷に関して正しい記述は次のどれですか？

- A. 印刷ジョブは、フォント ファイルを含むベクター ファイルとして送信され、Samba によってレンダリングおよび印刷されます。
- B. 印刷ジョブは常に生の PostScript で Samba に送信されます。
- C. 印刷されるファイル (オフィス文書など) は、ディスクに保存されているのと同じビット シーケンスで、それ以上の処理なしでプリンターに送信されます。
- D. Samba はプリンタ固有のジョブを生データに変換し、任意のプリンタで印刷できるようにします。
- E. 印刷ジョブはクライアント上でレンダリングされ、Samba によってプリンターに渡されます。

Answer: E (メッセージを残す)

クライアント側レンダリング: Samba では、raw 印刷とは、クライアント マシンが印刷ジョブをレンダリングし、それをプリンター対応形式に変換することを意味します。

プリンタへの送信: このレンダリングされた印刷ジョブは、それ以上の処理や変更が行われずに Samba サーバーに送信されます。Samba は単にパススルーとして機能し、ジョブを直接プリンタに送信します。

利点: この方法では、レンダリング プロセスがサーバーからクライアントにオフロードされるため、プリンターの種類やモデルが多様な環境では、サーバーの処理負荷が軽減され、有益です。

結論: したがって、正解は、印刷ジョブはクライアント上でレンダリングされ、Samba によってプリンターに渡されるということです。

参照：

Samba 印刷ドキュメント

有効な **300-300** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 300-300 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **300-300** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 300-300 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 300-300 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Lpi/300-300->

最新問題: 17

FreeIPA ドメインでの自動マウントに関する次の記述のうち、正しいものはどれですか？
(2 つ選択してください。)

- A. FreeIPA ドメインでは、自動マウントのマウント ポイントは常にディレクトリです。
- B. コマンド ipa automount up は、FreeIPA クライアント上で automount によって処理されるすべてのファイル システムをマウントします。
- C. 自動マウントの基本設定ファイルは /etc/auto.master です。
- D. FreeIPA ドメインでは、自動マウントには各クライアントに SSSD がインストールされている必要があります。
- E. FreeIPA ドメインでは、自動マウントは FreeIPA サーバーからの NFS 共有のみをマウントできます。

Answer: ([解答を表示する](#))

FreeIPA ドメインでの自動マウントには、いくつかの重要な側面が関係します。
基本設定ファイル (/etc/auto.master): auto.master ファイルは、自動マウント機能のメイン設定ファイルです。マウント ポイントとそれに対応するマップを定義するマスター マップが含まれています。このファイルは、自動マウント ポイントの設定に不可欠です。

/etc/auto.master のエントリの例:

平文

コードをコピー

/home /etc/auto.home

SSSD 要件: FreeIPA ドメインでは、自動マウントには各クライアントに System Security Services Daemon (SSSD) をインストールして構成する必要があります。SSSD は、FreeIPA サーバーから自動マウント マップを取得するために使用され、自動マウント機能が正しく機能するようになります。

/etc/sss/sss.conf の設定例:

```
[sss] services = nss, pam, autofs config_file_version = 2 domains = example.com
```

```
[domain/example.com] autofs_provider = ipa ipa_server = _srv_ 参考:
```

自動マウント設定

FreeIPA SSSD 統合

最新問題: 18

空欄を埋める

Samba 構成ファイルの構文の正確性をチェックするコマンドは何ですか？ (パスやパラメータなしでコマンドのみを指定します。)

Answer:

テストパラメータ

Explanation:

コマンドの目的: testparm は、Samba 構成ファイル (smb.conf) の構文エラーをチェックするために使用されます。

指示

testparm を実行すると、smb.conf ファイルが読み込まれ、解析され、構文エラーや警告が表示されます。これにより、Samba サービスを再起動する前に、構成が有効であることを確認できます。

使用例:

ターミナルで testparm を実行するだけで、デフォルトの構成ファイルが自動的にチェックされます。

参照 :

Samba.org - テストパーム

最新問題: 19

Linux システムが Windows ドメイン ユーザーを Linux ユーザー データベースに含めることができるようにすることで、Linux と Windows のアカウント管理を統合するサービスはどれですか。

- A. smbpasswd
- B. sudo
- C. NIS
- D. ウィンバインド
- E. OpenLDAP

Answer: ([解答を表示する](#))

Winbind: このサービスは、Linux システムが Windows ドメイン ユーザーを Linux ユーザー データベースに含めることができるようにすることで、Linux と Windows のアカウント管理を統合するために使用されます。

機能: Winbind を使用すると、Linux システムは Windows NT ベースのドメインまたは Active Directory からユーザーとグループの情報を取得できます。

その他のサービス:

smbpasswd、sudo、NIS、OpenLDAP: これらのサービスは、Linux と Windows 間でアカウント管理を統合するための同じ機能を提供しません。

参照 :

Samba Winbind ドキュメント

Valid 300-300 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing 300-300 Exam!

GoShiken.com now offer the **newest 300-300 exam dumps**, the GoShiken.com

300-300 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com 300-300 dumps with Test Engine here:

<https://www.goshiken.com/Lpi/300-300-mondaishu.html> (55 Q&As Dumps, 30%OFF

Special Discount: **Freepdfdumps**)